

令和5年 理事長挨拶

今年も新型コロナウイルス感染症第8波の流行、5月から法的位置づけが2類相当から5類（季節性インフルエンザ感染症等と同等）に移行する中で、本会としても、感染予防に留意しつつも利用者の方々の生活を新型コロナウイルス感染症流行以前の日常へと取戻したいと思っております。

介護保険制度ができてから23年、少子高齢化、慢性的な人材不足、ここに来て、ガス代・電気代、給食費・食材費等の物価高騰など、職場環境、経営環境は大きく変わってきています。

また一方で、利用者の方やそのご家族は、専門性が高く成果をあげている施設・事業所を選ばれる傾向も見えてきました。利用者の方々にご満足いただけるような質の高い介護サービスの提供と、その成果を実感できるよう実践するとともに、職員の働きやすい環境と、自ら専門職（介護福祉士・介護支援専門員等）として成長できうるシステムを構築したいと思っております。

少子化対策として「子育て」と「働く」の両立が可能な職場、エビデンス（根拠）に基づいた専門性の高い介護サービスの実践など、人材の確保へも力点を置きます。

本会としては、法人の基本理念であります「信頼・創造・貢献」の実現に向け、法人の安定した運営にも取り組んでまいります。

どうか関係の皆様方におかれましても、持続可能で魅力ある法人運営のために、今後ともさらなるご支援をお願い申し上げます。

令和5年

社会福祉法人はまなす会

理事長 泉 正 樹